東北大学未来科学技術共同研究センター(NICHe)

革新的イメージセンサ・計測技術を基盤とした高精度半導体集積回路製造技術の開発 (黒田プロジェクト)

特任教授(研究)公募

- 1. 募集職名 特任教授(研究)
- **2. 募集人数** 1名
- 3. **募集部署** 東北大学 未来科学技術共同研究センター 革新的イメージセンサ・計測技術を基盤とした高精度半導体集積回路製 造技術の開発(黒田 PJ)
- 4. 勤務地宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10東北大学 未来科学技術共同研究センター 未来情報産業研究館アクセス: http://www.fff.niche.tohoku.ac.jp/map.html
- **5. 募集概要** 研究分野:半導体電子工学

東北大学未来科学技術共同研究センター「革新的イメージセンサ・計測技術を基盤とした高精度半導体集積回路製造技術の開発(黒田プロジェクト)」ではシリコン半導体製造技術に関する研究を実施して頂ける特任教授(研究)を募集します。

- 6. 職務内容 黒田プロジェクトでは世界最高水準のクリーンルーム施設を有する未来 情報産業研究館を活用して、必要となるシステム、回路、デバイス、プロセス、装置、部品、材料、計測、インフラ・ユーティリティーのすべての 開発を関連する企業との産学連携により同時並行的に推進しております。 今回主に下記の研究テーマに関する研究業績や関心をお持ちの方で精力的に取り組んで頂ける方を募集します。
 - ① シリコン半導体製造プロセス技術開発
 - ② シリコン半導体製造装置技術開発
- 7. 応募資格 博士号取得者

半導体電子工学に関する研究実績があり、本プロジェクトの推進に取り 組んで頂ける方 8. **応募期限** 2025 年 7 月 22 日 適任者が見つかり次第、公募を締め切る場合があります

9. **採用時期** (雇用開始時期は応相談)~2026 年 3 月 31 日

年度更新、任期あり(最大5年)

10. 勤務形態 勤務日:週 5日(土日祝日を除く)

勤務時間:裁量労働制

8:30-17:15 を基本とし、みなし時間 7時間 45分/日

休日:土曜日、日曜日、祝日および年末年始(12月29日~1月3日)

休暇:年次有給休暇、特別休暇あり

国立大学法人東北大学特定有期雇用職員就業規則の定めに従います。

11. 勤務条件 給与:年俸制

(国立大学法人東北大学職員給与規定に基づき、学歴、職歴等を考慮して 決定)

社会保険は文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険等に加入。

- **12. 応募書類** ①~⑤を個別の PDF ファイルにして、下記の連絡先まで電子メール添付にてご応募ください。
 - ① 履歴書(別紙様式1 本学所定書式)
 - ② 調書および研究業績リスト(別紙様式 2)
 - ③ 主要論文別刷 5 編
 - ④ これまでの研究活動概要 (1,000 字程度) および本研究開発プロジェクトに際する展望 (1,000 字程度) (別紙様式 3)
 - ⑤ 応募者の所見を伺える方(1名以上)の情報(氏名、所属、職位、電話、電子メールアドレス)(別紙様式4)
- 13. 選考方法 書類審査を行ったのち、面接審査を以って選考いたします。
- **14. 採否の通知** 受信後、14日以内にメールにて書類選考結果をお知らせします。 面接日時、方法については面接に進む方のみにご連絡します。
- **15. 連絡先** 東北大学 未来科学技術共同研究センター 黒田プロジェクト 教授 白井泰雪 niche.fffweb[at]grp.tohoku.ac.jp (at)を@に変えてください

16. URL 研究プロジェクト紹介:http://www.fff.niche.tohoku.ac.jp/

17. その他

- ・東北大学は多様性、公正性、包摂性 (Diversity, Equity & Inclusion: DEI) を向上させる活動を推進し ており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。 東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/
- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園 (定員 22 名)、青葉山みどり保育園 (定員 116 名) および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園 (定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。 また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <u>http://www.tumug.tohoku.ac.jp/</u>

人事企画部 WEB ページ https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/